

## 第五十六回フオト旬会優秀作品(27年11月16日)

### 自由題

歯のサイズ歯並びともに  
敵わない 中村 晃也  
寸 評：新宿駅の地下道で  
全農のキャンペーンがあっ  
た。大きなトウモロコシに寄  
りそって大口をあけている  
女性。歯磨き用品の宣伝では  
ありません。



地下鉄の風が

主役を連れてくる

安藤 晃二

寸 評：地下鉄の風とい  
えば、映画「ナイアガラ」  
のM・モンローを思わせ  
るが、はっきり言わずに  
主役と表現したのは巧  
み。



どの人も 私のせいでは  
無いという

中村 晃也

寸 評：銀座の裏町の古い  
レストラン。いずれ建て替  
えられるのだろうが・・・。



落ち武者の無念偲ぶる  
兜屋根 三 春

寸 評：苔むした合掌造  
りの藁屋根。平家の落人  
の里は今や観光地に。  
ユーラ片手に落ち武者  
を偲ぶのは誰？



ママさんは何処に置いても  
平気です 矢澤 正二  
寸 評：駐輪禁止の立札の前に堂々と駐輪するママさんの傲慢とも無知とも。子供の躰について教師を責める前に猛省を！・・・パパより。



道祖神縛られ好きと  
誤解せり 大越 浩平  
寸 評：注連縄の紙垂が風で飛んで縄だけ残った面白い写真だ。句意を明確に「二人して縛られ好きの道祖神」では？

## 句付け



今月是新田さんの出題で、北アルプス白馬岳からの絶景です。白馬槍、杓子岳の先に鹿島槍の双耳峯が遠望されます。

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1) 雲の下過去の私を忘れたい     | 清水 勝  |
| 2) 神様も臭いものには蓋をする    | 三 春   |
| 3) 屹立す知の頂きぞノーベル賞    | 松田 昌康 |
| 4) 晴ればかり雲上人の脳天気     | 池田 隆  |
| 5) 天上の朝はROCKとカプチャーノ | 三 春   |

寸 評：

- 1) 余程の過去をお持ちなのか、すべてを雲の下に捨て去りたい気持ちは哀れ。
- 2) 臭いものは雲で蓋をするような、好い加減な神様にはお賽銭は不要。
- 3) お題写真を見てノーベル賞まで想到する知的センスは前二作とは雲泥の差
- 4) 明るい未来のみを語り現実を直視しない雲の上とは誰のことか？
- 5) 清々しい山頂の朝はロックミュージックを聞きながらカプチャーノを味わう贅沢な気分。ロックは岩峰の意味もあり、洒落た句である。 以 上